

平成25年3月

学校教育自己診断（平成24年度）結果分析の報告

大阪府立みどり清朋高校

校長 久木元 秀平

1 はじめに

平成24年12月に学校教育自己診断を実施しましたところ、保護者の皆さまにおかれましては多数の回答をいただきありがとうございました。

この学校教育自己診断は、本校の教育活動の成果を検証するとともに、生徒の実態や保護者・地域の方々のニーズに対応できているかを点検し、今後の教育改善のための方策を明らかにするために実施するものです。

今年度は生徒・保護者・教員を対象に、新規項目も盛り込み、生徒27項目、保護者26項目、教員28項目で実施しました。

その集計結果と分析及び今後の改善の方向性についてご報告します。

【実施日】平成24年12月10日

【回答率】生徒98.0%、保護者49.0%、教員66.1%

【回答欄】各項目につき、①よくあてはまる、②ややあてはまる、③あまりあてはまらない、④まったくあてはまらない、の4区分で判断してもらう方式。

*肯定的意見割合とは①と②を合わせた割合をいいます。

2 集計

全体としては、概ね前年度に比べ高い評価が得られました。とくに生徒・保護者とも1年生の評価が高くなっているのが特徴的ですが、項目によっては相対的に低位のものが見受けられます。今後個々の分析を踏まえ、一層の改善に向け努力してまいります。詳細は以下のとおりです。

(1) アンケート結果

①生徒編（肯定的意見割合）・・・P8

②保護者（肯定的意見割合）・・・P9

③教員（肯定的意見割合）・・・P10

(2) 分析

①総括（「平成24年度学校評価」から抜粋）

概ね昨年に比べ高評価となった。本校の教育方針が理解されつつあると捉え、今後もより発展的な方向を見据え、学校関係者の意見も踏まえ企画し着実に実行していきたい。

【生徒編】

- ・昨年度との比較が可能な 20 項目のうち 17 項目で上昇。うち 5 ポイント以上上昇が 11 項目、うち 10 ポイント以上上昇したものが 6 項目という大幅上昇となっている。また 20 項目平均（A 平均）をみると、55.6 が 61.2 と 5 ポイント近く上昇している。
- ・顕著に上昇したのは
「20. 担任以外にも気軽に相談できる先生がいる」 39.1%→50.6%、11.5 ポイント
「16. 学校は人権を尊重する意識を育てようとしている」 51.7%→63.1%、11.4 ポイント
- ・全体に 1 年生（5 期生）のポイントが高く、
「1. みどり清朋高に入学して良かった」 69.9%→79.2%
「2. 学校に行くのが楽しい」 72.7%→78.5%
など、高校生活に関する項目について肯定的に捉えてくれている。
- ・2 年生（4 期生）、3 年生（3 期生）と学年が上がるにつれ肯定的評価が低くなっている。このうち 3 期生の A 平均は 1 年次（49.5）・2 年次（49.5）とも低かったが、3 年次において 53.6 と上昇している。4 期生の A 平均は 1 年次（58.1）、2 年次（58.9）とほぼ同水準で推移している。このことは 1 年次における評価がその後の学校生活における評価を大きく左右するものと推測できる。
- ・1 年生と 3 年生との比較においては差の大きい項目は、「25. 先生はお互い協力しあっている」 73.6 と 39.5、「19. 先生は生徒の意見をよく聞いてくれる」 80.9 と 47.2。
- ・普通科総合選択制の特徴である以下の項目について
「5. 生徒の興味・関心・適性・進路に応じて選択科目がある」（65.4%→76%）
「4. エリアや授業は自分の将来に役立つと思う。」（65.7%→71.4%）
は上昇しているが、2 年次、3 年次の自由選択科目について必ずしも希望通りの選択ができなかったという不満もあり、今後さらなる工夫が必要である。
- ・「8. 自分の考えや発表の機会」 27%、「23. 部活動」 47.5% 「24. 地域連携」 49.3%に関する項目については低位に留まっている。今後授業づくりの研究と部活動の活性化、地域連携の学校全体としての取組の工夫が必要である。

【保護者編】

- ・昨年度との比較が可能な 18 項目のうち 16 項目で上昇。18 項目平均（B 平均）でみると、67.9 から 75.7 と 7.8 ポイント上昇。
- ・特に生徒と同じく 1 年生の保護者の評価が高い。
- ・B 平均について 3 年生保護者は生徒と同じく 1 年次・2 年次から低かった（57.8、59.1）が、この 1 年間で 11.7 ポイント上昇するなど生徒以上の高評価がみられる。
- ・顕著に上昇した項目は
「19. PTA 活動は活発である」 52.1%→72.9%（+20.8 ポイント）
「16. 先生は親身に相談」 58.1%→77.3%（+19.2 ポイント）
- ・「1. 入学させて良かった」（89.1%→91.5%）、「4. エリア・授業は役立つ」（78.1→88.2）
など概ね、本校の取組を評価・理解していただいていると考えている。
- ・課題としては自由記述において授業参観の日程（土曜日開催等）や教室への「入りにくさ」が指摘されており、改善する必要がある。また、情報提供の手法、保護者への連絡方法としてメールマガジン（24 年度登録率 65%）や HP の活用法等の検討が必要である。

【教員編】

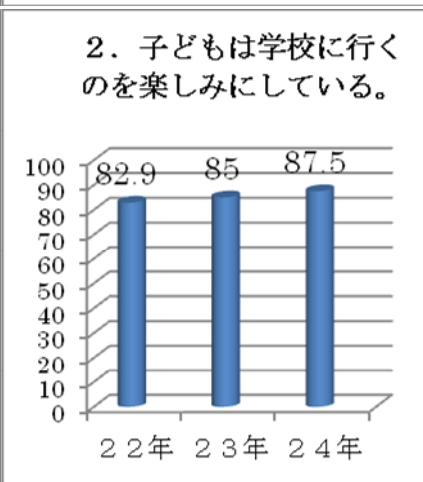
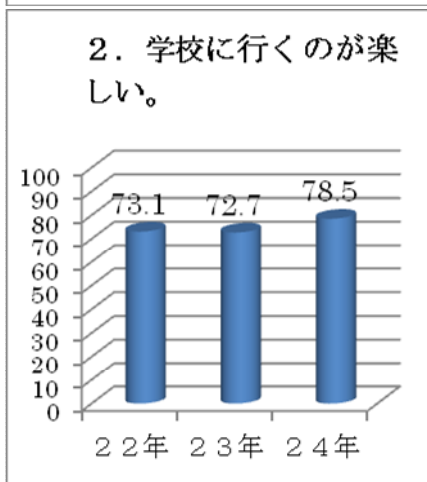
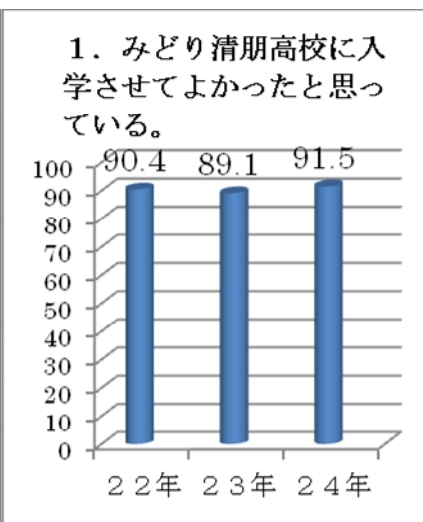
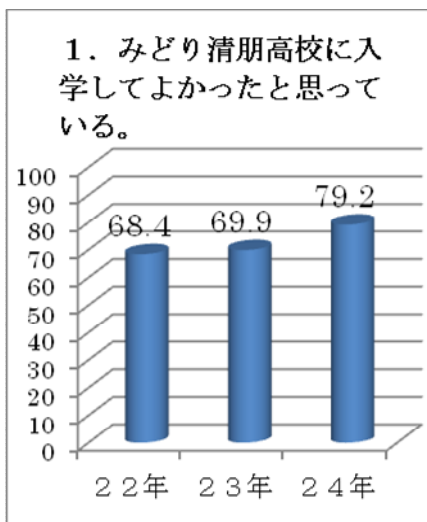
- ・昨年度との比較が可能な 13 項目のうち 9 項目で上昇。13 項目平均（C 平均）でみると、に 56.2 から 64.7 と 8.5 ポイント上昇した。

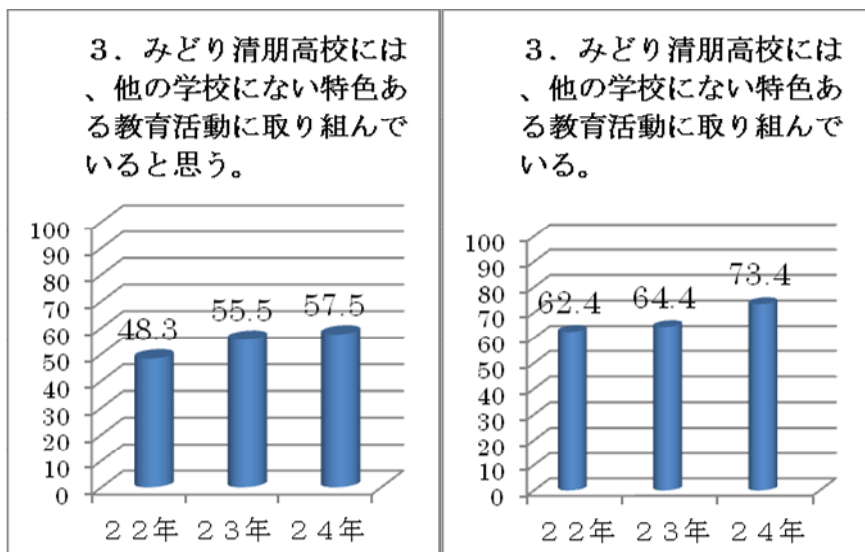
- ・本年度は回答率が 32.3%→66.1%と上昇し学校運営への教員の関心が高まっていると考えられるが、未だ低い。
- ・減少した項目は、「19. 年間の学習指導計画について各教科で話し合っている」70.0→58.5が目立つ。
- ・また「12. 学校は保護者や生徒の相談に親身になって応じている」90.0→82.9、「25. 家庭への連絡をきめ細かく行っている」85.0→78.1も減少しているが、保護者のアンケートでは上昇しており、結果として評価の格差が縮まったと言えよう。
- ・今回の数字は、本年度のパッケージ研修による授業力向上の取組み、地域連携やボランティア活動、体験学習（英語合宿、勉強合宿等）等についての肯定的自己評価と理解することができよう。
- ・課題としては、「21. 学年・分掌・委員会等の組織間の連携」30.0%→29.3%、「22. 会議が有効に機能し教職員の意見が反映」20.0%→29.3%と、教員間の連絡調整や組織間の連携に関する項目の評価が低いことである。今後、職員会議の在り方の見直しや、各種委員会での連絡調整を密にする必要がある。フォローアップ研修など研修のあり方にも検討を加えたい。

*以下全体評価につながる項目（生徒編・保護者編の no. 1～3）についてグラフ表示を行いましたのでご覧ください。

【生徒編】

【保護者編】





②学力に関する分析

授業に対する評価では、前年より大きく向上した。(保護者評価 54.1%→67.5%)

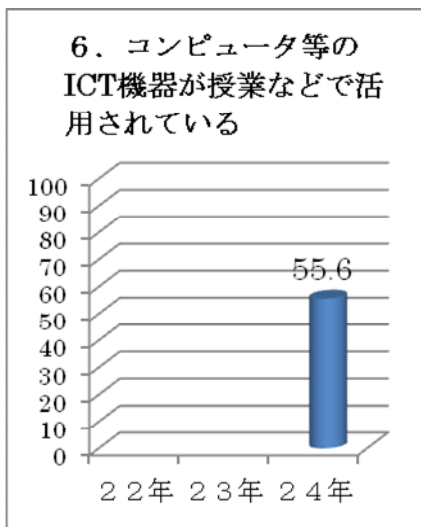
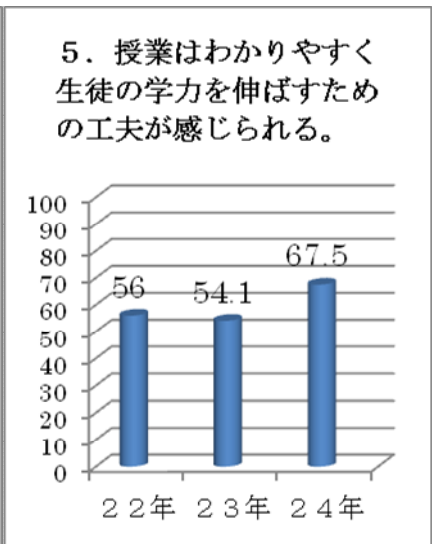
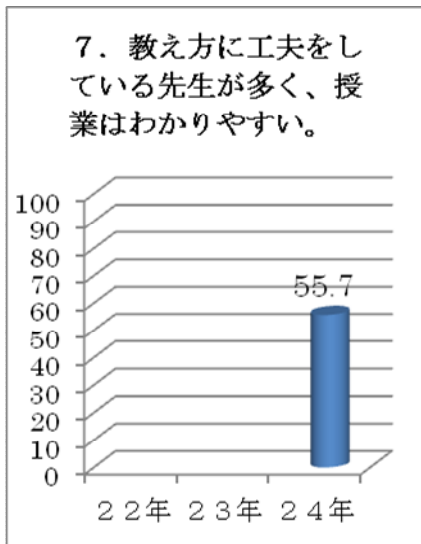
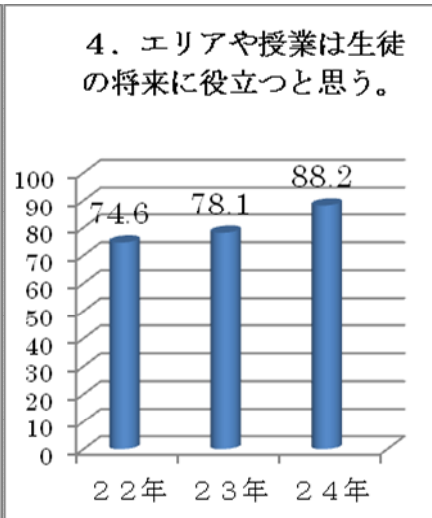
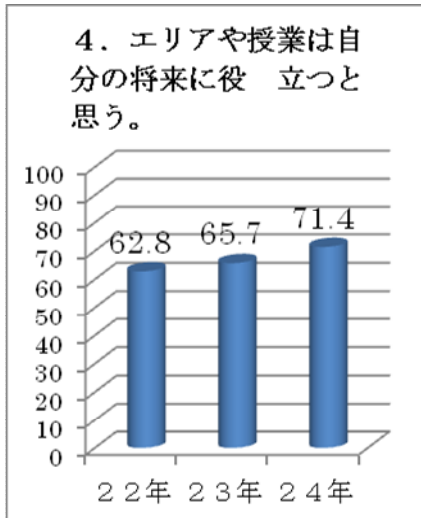
生徒の評価は、「7. 教え方に工夫している先生が多く授業はわかりやすい」が今年度からの項目であり、昨年度との比較ができないが、別途実施した授業アンケート結果を踏まえると、前年より大きく向上している。これは今年の重点目標である授業力向上の取り組みの中で行った2回の授業アンケート（教員全体、一斉）及び教員相互の授業見学の推進などの反映であると考えられる。今後もさらに満足度が高まるよう、ICT機器やヴィジュアル教材の使用、発表形式を入れた双方向の対話型授業など、生徒の学力を伸ばす工夫（授業スタンダードで教員の間で共有）を重ね授業力を向上させたい。

また新規設問である「10. 家庭での学習時間の確保」は、生徒回答 28.6%、保護者回答 41.6%、進路マップにおけるアンケート調査においても「宿題のみ」が 41.2%と低位にあり、学習の習慣化が課題となっている。今後、進路指導面でのキャリア教育などきめ細かい指導、予習・復習の徹底や宿題などで学習量を増やすなど学習時間の確保、自学自習の習慣化をはかっていく必要がある。

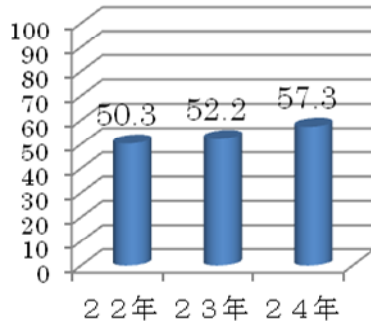
*以下、学力に関する項目のうち、生徒編6項目、保護者編4項目についてグラフ表示を行いましたご覧ください。

【生徒編】

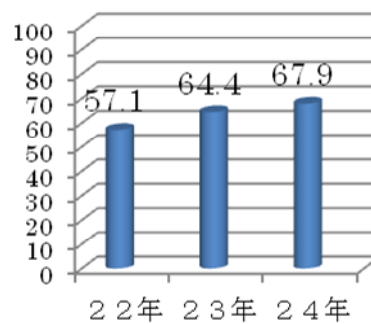
【保護者編】



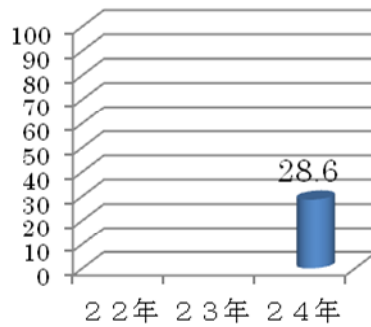
9. 学校は、放課後や長期休業中の補習・講習を十分行っている。



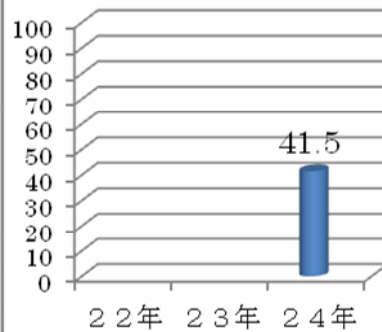
6. 学校は放課後や長期休業中の補習・講習を十分に行っている。



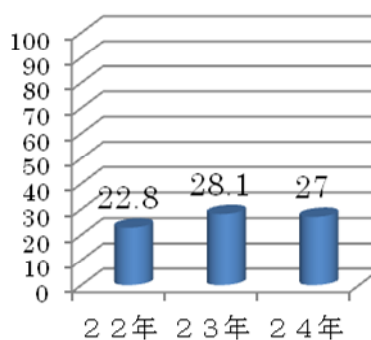
10. 家庭での予習・復習など学習時間を確保している。



7. 子どもは家庭での予習・復習など学習時間を確保している。



8. 授業で自分の考えをまとめたり、発表したりすることがよくある。



(3) まとめ

その他、自由記述のご意見もたくさんいただきました。厳しいご指摘のほか、励ましのご意見もいただきました。今後の学校運営の参考にさせていただきます。特に「授業参観をしやすい環境を整えてほしい」との要望につきましては、本校としても授業力向上における課題であると認識しており、今後改善を図ってまいります。

なお学校協議会からご意見を受けた教員の回答率につきましては、本校としても真摯に受け止め、次年度は100%に向けて努めてまいります。

①生徒(肯定的意見割合)		(%)					
	H22	H23	H24全体				
			全体	1年	2年	3年	
			98.0	100.0	100.0	94.0	
	回答率						
1	みどり清朋高校に入学してよかったと思っている。	68.4	69.9	79.2 ↑	90.5	72.9	72.9
2	学校に行くのが楽しい。	73.1	72.7	78.5 ↑	84.5	76.2	74.2
3	みどり清朋高校には、他の学校にない特色ある教育活動に取り組んでいると思う。	48.3	55.5	57.5 ↑	67.3	54.0	50.0
4	エリアや授業は自分の将来に役立つと思う。	62.8	65.7	71.4 ↑	80.6	74.0	58.1
5	生徒の興味・関心・適性・進路に応じて選べる選択科目がある。	69.0	65.4	76.0 ↑	87.0	75.5	64.1
6	コンピュータ等のICT機器が授業などで活用されている。	—	—	55.6	78.2	38.8	47.6
7	教え方に工夫をしている先生が多く、授業はわかりやすい。	—	—	55.7	71.1	55.1	38.7
8	授業で自分の考えをまとめたり、発表したりすることがよくある。	22.8	28.1	<i>27.0 ↓</i>	26.8	27.2	27.1
9	学校は、放課後や長期休業中の補習・講習を十分行っている。	50.3	52.2	57.3 ↑	66.6	51.7	52.8
10	家庭での予習・復習など学習時間を確保している。	—	—	28.6	27.5	27.9	30.7
11	学校では生活規律や学習規律など基本的習慣の確立に力を入れている。	58.9	57.8	60.9 ↑	68.3	65.3	47.6
12	学校生活についての先生の指導は適切に行われている。	—	—	69.0	79.2	71.3	54.8
13	学校の進路指導やエリアを選ぶガイダンスは適切に行われている。	—	—	71.0	86.3	71.3	53.2
14	進学や就職など、進路実現に向けて適切な指導がある。	64.9	68.5	71.8 ↑	81.0	74.0	58.8
15	学校は、奨学金制度について十分に説明し、その情報を知らせてくれる。	42.3	44.0	55.1 ↑	51.1	39.6	76.2
16	学校は、人権を尊重する意識を育てようとしている。	46.9	51.7	63.1 ↑	72.5	63.0	52.4
17	命を大切にすることや社会のルールを守る態度を学ぶ機会がある。	47.3	53.3	63.4 ↑	77.8	59.2	51.2
18	クラスやクラブは一人ひとりが尊重され、気軽に話せるような集団である。	65.3	64.6	73.3 ↑	82.4	74.7	61.3
19	先生は生徒の意見をよく聞いてくれる	—	—	64.2	80.9	62.3	47.2
20	担任の先生以外にも保健室や相談室等で悩みなど気軽に相談することができる先生がいる。	32.6	39.1	50.6 ↑	54.5	48.7	47.9
21	文化祭、体育大会、修学旅行などは楽しく行えるよう工夫されている。	66.5	67.4	71.6 ↑	85.2	59.2	69.0
22	ホームルームなどクラス活動は活発である。	46.4	53.0	63.5 ↑	76.1	58.9	54.0
23	部活動に積極的に取り組んでいる。	54.6	51.9	<i>47.5 ↓</i>	58.1	47.1	35.5
24	授業や部活動、学校行事などを通して、ほかの学校や幼稚園・保育園・支援学校・地域の人々などと交流することがある。	45.4	49.6	<i>49.3 ↓</i>	49.3	50.9	47.6
25	みどり清朋の先生はお互いに協力合っている。	50.2	54.0	57.9 ↑	73.6	58.1	39.5
26	教室や廊下などは清掃がいきどき授業をするのにふさわしい環境である。	44.3	48.1	49.8 ↑	67.9	46.8	32.2
27	学校のホームページをよく見る。	—	—	14.1	16.6	12.5	13.3

②保護者(肯定的意見割合)		(%)					
設 問	H22	H23	H24全体				
			全体	1年	2年	3年	
			49.0	70.0	48.0	27.0	
	回答率						
1	みどり清朋高校に入学させてよかったと思っている。	90.4	89.1	91.5 ↑	95.5	87.4	87.5
2	生徒はみどり清朋高校に行くのを楽しみにしている。	82.9	85.0	87.5 ↑	92.4	83.4	80.5
3	みどり清朋高校には、他の学校にない特色ある教育活動に取り組んでいる。	62.4	64.4	73.4 ↑	77.8	73.2	61.2
4	エリアや授業は生徒の将来に役立つと思う。	74.6	78.1	88.2 ↑	90.5	88.1	82.0
5	授業はわかりやすく生徒の学力を伸ばすための工夫が感じられる。	56.0	54.1	67.5 ↑	70.4	62.2	58.3
6	学校は、放課後や長期休業中の補習・講習を十分に行っている。	57.1	64.4	67.9 ↑	70.4	66.9	62.5
7	子どもは家庭での予習・復習など学習時間を確保している。	—	—	41.5	40.7	44.1	38.9
8	学校の生徒指導の方針は理解できる。	75.6	73.1	74.3 ↑	75.4	74.8	70.9
9	学校の生徒指導の方針に従って家庭でも協力している。	—	—	81.7	84.4	83.5	70.8
10	学校は進路に関して家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	70.8	78.8	75.7 ↓	76.4	78.7	65.2
11	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	—	—	76.6	77.9	79.5	68.0
12	奨学金制度について十分に説明があり、気軽に相談できる。	58.8	53.4	60.3 ↑	53.8	62.2	75.0
13	学校は子どもに生命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	—	—	77.3	80.4	80.3	63.9
14	クラスやクラブは一人ひとりが尊重され、気軽に話せるような集団である。	72.6	66.9	82.2 ↑	86.9	77.9	76.4
15	学校は保護者の相談に適切に応じてくれる。	69.5	68.2	81.9 ↑	84.4	83.5	72.3
16	先生はさまざまな問題を見逃さず対応してくれ、生徒の相談に親身になって応じてくれる。	62.0	58.1	77.3 ↑	82.9	74.8	66.7
17	体育大会・文化祭などの学校行事は、楽しく行えるよう工夫されている。	88.7	74.4	84.1 ↑	87.9	79.5	81.9
18	学校は、部活動に積極的に取り組んでいる。	69.8	63.4	74.5 ↑	79.4	70.9	69.4
19	PTA活動は活発である。	48.5	52.1	72.9 ↑	77.9	70.1	63.9
20	学校、生徒が幼稚園や・保育園や他の学校と交流する機会を設けている。	—	—	73.7	77.9	76.3	56.9
21	学校の施設・設備は、学習環境の面で満足できる。	65.6	60.6	68.8 ↑	73.9	63.8	63.9
22	学校は保護者が授業を参観する機会を多く設けている。	66.8	72.2	67.8 ↓	63.9	72.4	70.8
23	学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	62.6	65.7	67.8 ↑	67.3	70.1	65.3
24	学校は教育情報について提供の努力をしている。	—	—	69.4	71.4	71.7	59.7
25	学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	—	—	54.5	51.2	55.1	62.5
26	学校のホームページをよく見る。	—	—	23.6	26.7	23.6	15.3

③教員(肯定的意見割合)				(%)
設 問	H22	H23	H24	
回答率	56.5	32.3	66.1	
1 この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。	77.1	65.0	82.9 ↑	
2 エリア選択、自由選択科目など、その特徴を生徒に示し、きめ細かい指導ができています。	74.3	55.0	63.4 ↑	
3 コンピュータ等のICT機器を授業などで活用している。	—	—	36.6	
4 生徒の実態をふまえ、双方向の対話型の学習を行うなど、指導方法の工夫・改善を行っている。	—	—	56.1	
5 学校では、到達度の低い生徒に対する学びなおし指導について全校の課題として取り組んでいる。	—	—	31.7	
6 学校は組織的に、放課後や長期休業中の講習を十分に行っている。	—	—	34.2	
7 学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒(生活)指導を行っている。	85.7	85.0	56.1 ↓	
8 この学校では、生徒が望ましい勤労観や職業観を持つことができるよう、系統的なキャリア教育を行っている。	—	—	63.4	
9 生徒一人一人が興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	91.4	80.0	63.4 ↓	
10 人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法について、全教職員が理解している。	54.3	30.0	41.4 ↑	
11 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談できる。	—	—	68.3	
12 学校は保護者や生徒のさまざまな相談に親身になって応じています。	85.7	90.0	82.9 ↓	
13 学校は、地域の保育所・幼稚園・小中学校・支援学校および地域の人々との交流を積極的に進めています。	77.2	85.0	97.6 ↑	
14 学校は部活動に力を入れています。	74.3	60.0	65.9 ↑	
15 本校の教育活動において、体験学習やボランティア活動が活発に行われています。	60.0	35.0	48.7 ↑	
16 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っています。	80.0	55.0	85.4 ↑	
17 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っています。	—	—	58.5	
18 教員の間で、授業方法等について検討する機会を積極的に持っている。	62.9	35.0	61.0 ↑	
19 年間の学習指導計画について、各教科でよく話し合っています。	65.8	70.0	58.5 ↓	
20 学年・分掌の仕事は組織的に行われています。	—	—	51.3	
21 学年・分掌・委員会等の組織間の連携はうまくいっています。	60.0	30.0	29.3 ↓	
22 職員会議をはじめ各種会議が、教職員間の意思疎通や意見交換の場として有効に機能し教職員の意見が反映されている。	51.5	20.0	29.3 ↑	
23 中期的(3カ年)な目標を踏まえ課題を明確にした「学校経営計画」を策定し、PDCAサイクルによる学校経営を推進している。	—	—	36.6	
24 校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。	82.9	45.0	65.9 ↑	
25 家庭への連絡をきめ細かく行っています。	94.3	85.0	78.1 ↓	
26 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	—	—	73.2	
27 本校では、教室・廊下など清掃が行きとどいています。	62.9	35.0	46.3 ↑	
28 学校のホームページを見たり活用している。	—	—	46.4	